



Keio-Aachen サマースクール 2022

アーヘン工科大学夏季講座

渡航型

Deutsche Sprache und Kultur für Studierende der Keio-Universität
Keio University Summer School at RWTH Aachen University 2018

募集要項

プログラムの概要

このプログラムは、慶應義塾理工学部と 60 年以上の交流の歴史を持つドイツの名門アーヘン工科大学 (Rheinisch-Westfälische Technische Hochschule: RWTH Aachen とも表記します) の全面的協力によって実現したもので、慶應義塾大学の学生のために特別に提供されるものです。また、本サマースクールは、総合教育科目「ドイツ語・エンジニアリング在外研修」の単位を申請することができます。なお、今年度から日本その他大学の学生も参加する可能性があります。

プログラムの主な特徴は下記の通りです。

1) ドイツ語・ドイツ文化研修: 先方のドイツ語担当教員と理工学部ドイツ語教員が密に連携して練り上げた教育プログラムにもとづいて、レベル別クラス編成によるきめ細かい実戦的な教育指導を行います。毎回の授業では、日常生活・社会生活の中で必ず遭遇する具体的な局面・状況がテーマとして扱われ、それぞれのテーマごとにドイツ語の実践的な運用法を集中的かつ効果的に学ぶことができます。ドイツの文化や生活も効果的に紹介され、学んだドイツ語が皆さんの頭の中で広がりをもって定着するよう配慮されています。

2) 英語によるエンジニアリング入門講座: 工学系基盤分野から抽出されたテーマに関する、最先端で活躍する教授陣による英語での講義と、同校ならではの充実した研究設備を用いた実習など、将来の学生の研究交流を視野に入れた体験学習の機会を提供いたします。

3) 異文化理解・体験: 市内あるいは近郊都市へのエクスカーション等が企画されています。これらの経験を通じて異文化への理解を深め、また、ドイツ人を相手に実際にドイツ語を使ってみる良い機会となるでしょう。

開講場所 ドイツ アーヘン工科大学 <http://www.rwth-aachen.de/>

現地研修時期 2022年8月22日(月)～9月9日(金)

募集人数 20名 (募集人数に満たない場合は、実施を中止いたします)

募集対象 理工学部生 (ドイツ語の学習歴がない場合も参加は可能。但しドイツ語学習意欲があること。)

旅行の形態 往復とも個人手配の航空便による。

使用言語 ドイツ語および英語

参加費用概算 3750ユーロ (約50万円) (予定)

往復航空運賃、海外旅行総合保険料(※)等を除く。参加費用確定額、納入方法等については、後日、参加許可者に通知します。

* **帰国後に理⼯学部国際人材育成資金に申請する資格があります。**

例年10月中旬が応募期間となりますので、忘れずに申請をしてください。

過去の支給実績を参考にすると、約20万円が支給となります。

宿泊 本プログラム期間中は、アーヘン工科大学のゲストハウスまたはアーヘン工科大学が用意した宿舎に宿泊します。

※海外旅行保険および危機管理支援サービスについて

プログラム参加中(出入国含む)の緊急事故や不測の事態への対応およびサポートのため、本プログラムの参加者全員に、本学理⼯学部学生課国際担当が指定する海外旅行保険および危機管理支援サービスに、日本出発から帰着日まで(研修期間および前後に旅行や帰省等で日本を出国する場合はその期間を含む)の期間加入すること、およびそれにかかる海外旅行保険および危機管理支援サービス費用の支払いを義務づけております。参加者およびその保証人は

24 時間対応のサポートを国際フリーダイヤル・コレクトコールで利用すること等が可能となります。所定の費用を支払わないことは、理由の如何を問わず認められません。

なお、これらの費用は包括契約のため割安になっており、日本を離れる期間によって異なりますが、約 3 週間で約 1 万円となります。自己手配で現地研修前後に旅行等をする場合でも、その期間を含めて所定の旅行保険料および危機管理支援サービス費用をお支払いください。振込の方法やサポート内容の詳細は合格発表後、合格者にお知らせします。

参加申込み手続き

申込書類

※ 提出していただく書類には日本語で作成するものと英語またはドイツ語で作成するものがあります。

【日本語で作成する書類】(2)～(5)

(1) 応募書類チェックリスト

必要提出書類が全て揃っているか各自でチェックをした後、アップロードしてください。

(2) 申込書 (所定用紙に押印・写真貼付)

(3) ドイツ語レベルチェックアンケート

(4) 研修参加の動機・目的等 (所定用紙、約 800 字)

(5) 履歴書 (所定用紙)

【英語またはドイツ語で作成する書類】(6)～(8)

(6) 申込書 (所定用紙に写真貼付)

(7) 研修参加の動機・目的等 (所定用紙、上記(4)に相当する内容)

(8) 履歴書 (所定用紙)

【その他】

(9) 最新の学業成績表のコピー (学部1年生は提出不要)

Keio.jp で取得可能な成績表で構いません。

(10) 語学能力証明書のコピー

英語(TOEFL、TOEIC、IELTS、G-TELP など)、ドイツ語(独検など)のスコア/証明書を持っている場合には、添付してください。このような試験を受けたことがない場合は、提出の必要はありません。

※ プリントアウト・手書き(鉛筆は不可)のどちらでもかまいません。

※ 書類一式が揃ったら、上記(1)～(10)の順に揃えて、一つの PDF ファイルにまとめたうえでオンライン申請フォーム(★)よりアップロードしてください。その際、ファイル名は、学籍番号 Last name, First name.pdf としてください。例: 6XXXXXXKeio, Taro.pdf

※ 所定用紙は、理工学部学生課国際担当の web 上からダウンロードしてください。

https://www.st.keio.ac.jp/news/ic/aachen_summer.html

※ 合格通知はメール送信にて行う予定です。そのため、申込書には必ず連絡が取れるメールアドレスをご記入ください。

★申込方法・受付期間

上記ウェブサイトより提出すること。※出願期間のみ有効

受付期間 : 2022 年 4 月 21 日(木) ~ 4 月 28 日(木) 正午エントリー受付締め切り

審査スケジュール

応募書類に基づく書類審査

合格発表 2022 年 5 月 11 日(水)10:00 までにメール送信で通知

合格者対象オリエンテーション

合格者を対象に実施します。日程・開催方式は後日お知らせします。原則、欠席を認めていません。

留意事項

参加を辞退する場合

選考結果発表後、万が一、やむを得ず参加を辞退する場合は、ただちに理工学部 学生課 国際担当に申し出てください。キャンセルポリシーは以下のとおりです。

キャンセルポリシー

合格発表後、参加意思確認を行います。参加の意思確認後は、以下のキャンセルポリシーが適応されます。

* プログラム開始 9 週間以前(6 月 20 日以前)の連絡: プログラム費 3750 ヨーロの 40%ならびに手数料 50 ヨーロが適用されます。

* プログラム開始 9 週間未満(6 月 21 日以降)の連絡: プログラム費全額が適用されます。全額返金はされません。

なお、キャンセルは書面にてアーヘン工科大学プログラム担当が学生よりキャンセルの連絡を受領した期日をもって有効とします。

開催形式の変更について

- ① このプログラムは、自然災害、戦争・テロ災害、航空機等交通機関に関わる事故ならびに前記以外の人為的、不慮不可抗力による事故等のために中止する場合があることをあらかじめご了承ください。
- ② ①に示す不可抗力の事態により、アーヘン工科大学プログラムオフィスが実地での研修が困難と判断した場合は、オンラインでの開催に変更することがあります。オンラインでの開催に変更となった場合は、プログラム費は 60%程度に減額となります。オンラインとなった際に、不参加とする場合は、キャンセルポリシーによります。(5 月 20 日以降は返金されません。)
- ③ ①に示す不可抗力の事態により、アーヘン工科大学プログラムオフィスが実地・オンラインいずれの方法でも研修の開催が困難と判断した場合に限り、プログラムが中止となり、送金手数料等諸経費を除く参加費は返金されます。

旅程の手配・変更等について

このプログラムは現地集合型です。往復とも現地までの航空便を個人手配してください。プログラムでは、開催形式の変更や航空便の変更等による損失や費用は一切負いません。

問い合わせ先

慶應義塾大学 理工学部 学生課国際担当（矢上キャンパス 25 棟 1 階）

オフィスアワー：月～金 08:45～16:45

TEL: 045-566-1468 FAX: 045-566-1469 E-mail: ic-yagami@adst.keio.ac.jp

URL: <https://www.st.keio.ac.jp/students/ic/index.html>

個人情報保護について

申込みにあたってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報は「慶應義塾個人情報保護基本方針」および「慶應義塾個人情報保護規程」に基づき、安全かつ厳密に管理します。また、個人が特定できないように統計処理した個人情報のデータは、留学に関わる調査・研究の資料として利用されることがあります。予めご了承ください。

参考情報: アーヘンについて

アーヘン工科大学について

アーヘン工科大学はヨーロッパでもトップレベルの工科大学のひとつで、学術研究スタッフ 2,420 人(その内正教授は 420 人)を擁し、約 30,000 人の学生達が学んでいます。世界 130カ国からやって来た 5,000 人を超える留学生達が現在アーヘン工科大学に在籍しています。アーヘン工科大学の各研究所・学科の強みは、何といっても研究と教育が結びついている点にあります。長年来、アーヘン工科大学は多岐にわたる分野でドイツ内外の研究機関や産業部門と緊密に協力し合いながら活動し、ドイツ経済の発展と成功に実質的に貢献してきました。アーヘン工科大学の役割は、ドイツの発展にとってのみならず、EU全体の経済・科学の発展にとってもその重要性を増しつつあります。

アーヘン市について

アーヘン市はドイツで最も西に位置する人口 35 万の中都市です。オランダ・ベルギー・ドイツ 3 国が隣接する国境地区にあり、歴史上ヨーロッパの最重要都市のひとつに数えられています。また、学生数 40,000 人以上を抱える大学都市で(アーヘン工科大学の学生 30,000 人の他に、アーヘン専門大学及び若干の小研究所等の大学関連の施設の学生ほぼ 8,000 人)、ポンツュトゥラーセに代表される若者の街でもあります。ボンやケルンとも近く、パリへは急行列車で 3 時間の距離です。市内には、ドイツの建築物として初めてユネスコの世界遺産に登録されましたアーヘン大聖堂やズエルモント・ルートヴィッヒ博物館、国際新聞博物館、ルートヴィッヒ国際芸術フォーラム、コウフェン博物館などがあります